

平成31年度
入学試験問題

第1回
社 会

- 1 問題用紙は指示があるまでは開いてはいけません。
- 2 開始のチャイムが鳴ったら、最初に問題用紙と解答用紙に受験番号と氏名を記入して下さい。
- 3 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。
- 4 解答は特に指定のないかぎり、漢字・ひらがなのどちらでもかまいません。
- 5 問題は1ページから8ページまであります。

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	------------	--

森村学園中等部

1

以下の①から⑤の文章を読み、各問いに答えなさい。なお、引用した史料の表現はわかりやすく改めています。

- ①この時代に初めて誕生した武家政権は、朝廷との間の戦いに勝利した後、御家人の権利や職務内容などを定めた御成敗式目を制定した。この第15条には、裁判に関する文書の偽造について、「偽りの文書を作った者は領地を没収する。領地を持たない者は流罪とする。庶民の場合は顔に焼き印を押す」というように規定されており、この時代にはすでに、文書の偽造は重い罪と考えられていたことが分かる。
- ②この時代には全国に寺を建立し、大仏を造立するなど、仏教による社会の安定化を目指した。また律令の制定、碁盤の目状の都造りなど、唐にならった支配体制が整えられた。この時代に施行された律令の1つに養老律令がある。この養老律令で、条文の数が多くさかれているのは、公的な文書についてであり、律令体制の中でいかに文書が重要なものであったのかを物語っている。
- ③生産技術や流通が発達し、商品経済が発展したことの影響をうけ、悪化していた幕府財政を立て直すための様々な改革が行われた。また、改革は幕府の行政や裁判のあり方にもおよび、幕府行政・裁判の根拠となる法令集が作られた。これにより、それまでの嚴罰や残酷な刑罰にも制限がかけられるようになり、法令にのっとった司法行政が行われるようになったが、その中でも、文書を偽造した者は死刑と定められている。
- ④欧米諸国の政治制度や文化を積極的に学び、近代化を進めていたこの時代、世界の近代国家の仲間入りを果たす上で、公文書を的確に管理することは必要不可欠なことであった。そのため、この頃に憲法制定に先立って創設された内閣制度において、内閣記録局が設置され、公文書を適切に保存しようとする取り組みがなされた。
- ⑤この頃、東アジアを舞台に起きた戦争の特需により、日本は復興を進め、経済発展を遂げつつあった。そのような中、日本学術会議という組織が当時の総理大臣に、公文書の散逸防止と公開を目的とした施設の設立を求めた。それを受け、政府は、重要な公文書などをながく保存し、閲覧・展示などに役立てる施設として国立公文書館を後に設立した。このような施設が求められた背景には、先の大戦を通して、戦争に関係する記録を含む多くの貴重な公文書が、戦火により焼失したり廃棄されたり、当時の政治指導者たちの意向により組織的に焼却されたりしたことがある。

問1 ①から⑤はそれぞれ何時代の出来事ですか。次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア. 旧石器時代 イ. 縄文時代 ウ. 弥生時代
エ. 古墳・飛鳥時代 オ. 奈良時代 カ. 平安時代（院政期を除く）
キ. 院政期・鎌倉時代 ク. 室町時代（南北朝時代を含む）・戦国時代
ケ. 安土桃山時代 コ. 江戸時代 サ. 明治時代 シ. 大正時代
ス. 昭和前期（第二次世界大戦敗戦まで） セ. 昭和後期（第二次世界大戦敗戦後）

問2 ①の下線部について、御成敗式目の制定における中心人物であった当時の執権は誰ですか。答えなさい。

問3 ②の下線部について、この大仏は、聖武天皇などにより造られましたが、何という寺に造られましたか。答えなさい。

問4 ③の下線部について、この法令集を何と言いますか。答えなさい。

問5 ④の下線部について、初代内閣総理大臣に就任した伊藤博文の説明文としてふさわしいものはどれですか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 倒幕派と話し合い、徳川慶喜の助命と引き換えに江戸城を戦わずして明け渡した。
イ. アメリカとの条約改正交渉を行い、関税自主権の回復を達成した。
ウ. 陸奥宗光とともに全権大使として下関条約の調印にあたった。
エ. 自由民権運動の中心的存在となり、自由党を設立すると、その党首となった。

問6 ⑤の下線部について、この戦争を何と言いますか。答えなさい。

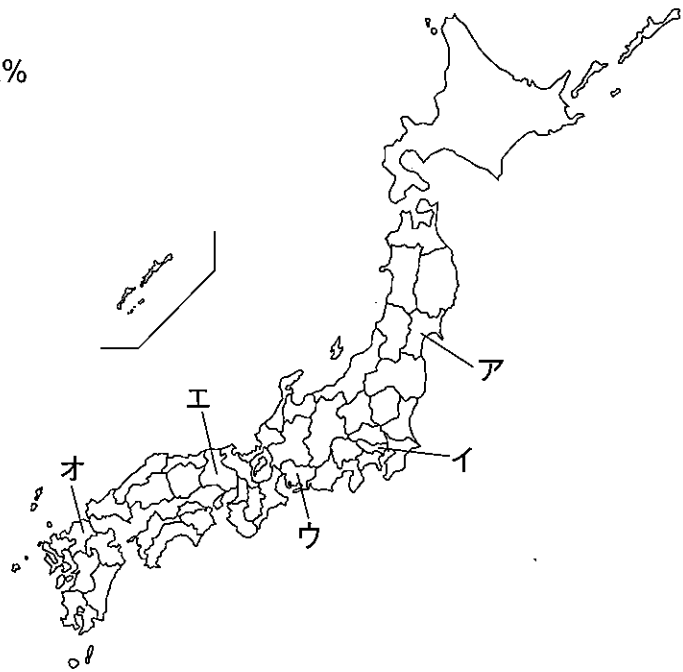
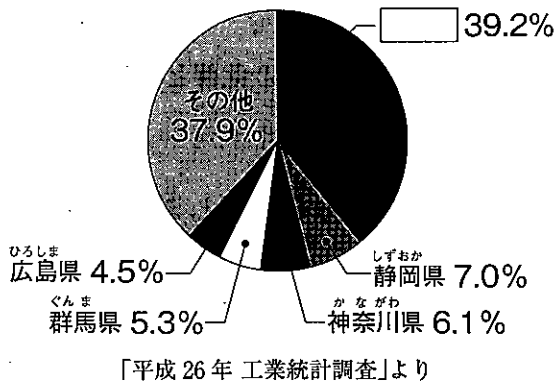
問7 ⑤の二重下線部について、当時の政治指導者たちがこれらを焼却しようとしたのはなぜですか。説明しなさい。

2

以下の文章を読み、問いに答えなさい。

中小工場は日本の経済を支えてきた。例えば、日本を代表する産業の1つに成長した①自動車産業も、多くの②関連工場に支えられている。そして、その関連工場のほとんどは、③中小工場である。このような関連工場の中には、大企業である自動車会社が資金面や経営面まで介入し、経営の中に組みこむことで大企業の系列企業としての形をとる中小工場も少なくない。④東京都大田区に多くある中小工場も、その立地をいかし、京浜工業地帯の一部として発展してきた。しかし近年では、大田区の中小工場の中に、近くの工場同士が得意な技術を持ち寄り、協力して製品を作るところも出てきた。

問1 下線部①について、次の円グラフは、日本の輸送用機械（自動車など）の生産額の割合を示したものです。□にあてはまる都道府県はどこですか。下の地図から1つ選び、記号で答えなさい。

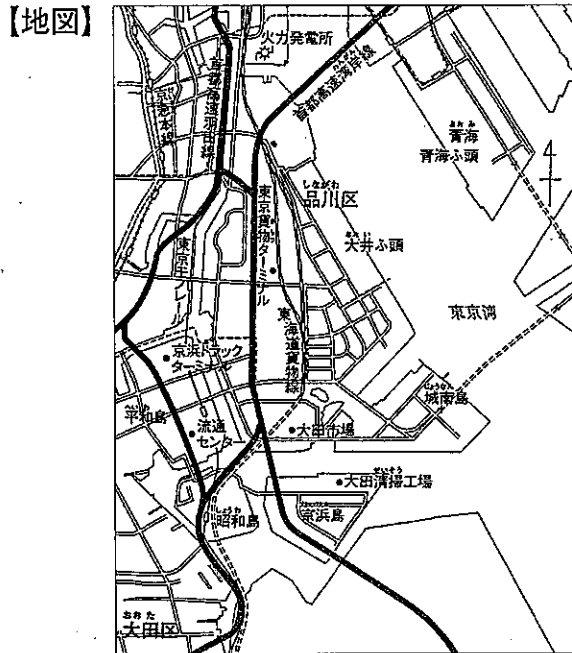


問2 下線部②について、大企業の注文を受け生産工程の一部を分担することで、その多くが大企業により系列化されている工場のことを何といいますか。答えなさい。

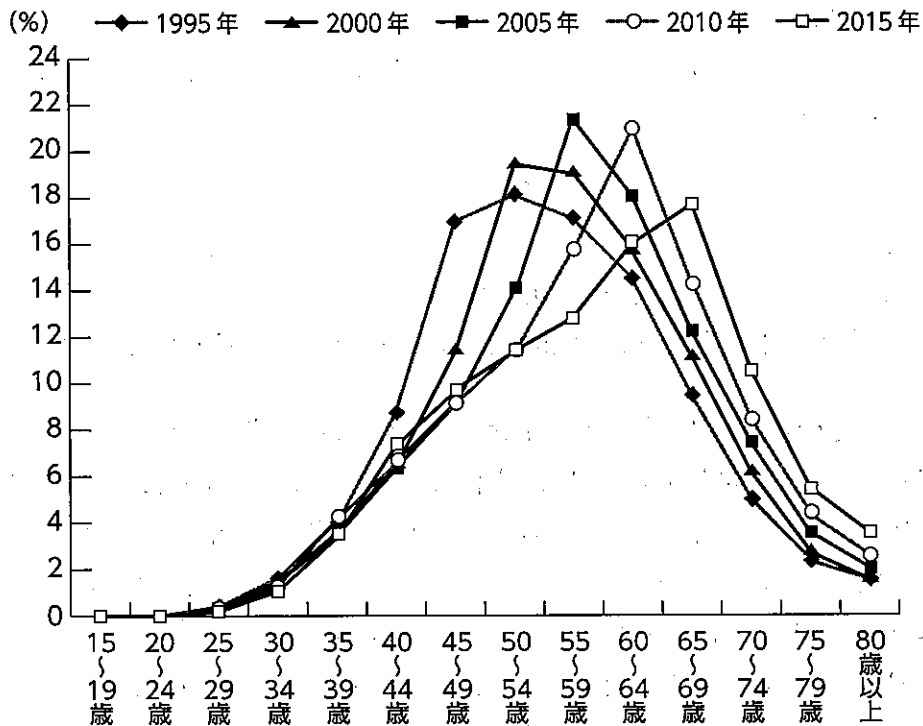
問3 下線部③について、日本における中小工場（従業員数300人未満）の数は日本全体の工場数の何%ですか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 1% イ. 29% ウ. 51% エ. 99%

問4 下線部④について、大田区が京浜工業地帯の中で重要な地域となったのはなぜですか。
以下の【地図】を用いて、説明しなさい。



問5 以下のグラフは、中小工場の経営者年齢の分布を示しています。このグラフから分かる中小工場の抱える問題とは何ですか。考えて答えなさい。



資料：(株)帝国データバンク「COSMOS2 (企業概要ファイル)」再編加工

3

以下の文章と条文（問題作成上、わかりやすく改めています）を読み、問いに答えなさい。

①衆議院の解散について、日本国憲法7条は以下のように定めている。

第7条

天皇は、内閣の助言と（あ）により、国民のために、以下の国事行為を行う。

- 一 憲法改正、法律、政令および条約を公布すること
- 二 国会を召集すること
- 三 衆議院を解散すること
- …（略）…

このように、衆議院の解散は、天皇の国事行為とされている。もっとも、憲法7条には、どのような場合に解散できるのかについて、何も書かれていない。そして、解散が行われる場合について定めている条文は、69条のみである。

第69条

内閣は、衆議院で（い）の決議案を可決したときは、10日以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない。

このように、日本国憲法は、内閣（い）の決議案が可決された場合には解散が行われる場合があると定めている。では、それ以外の場合に、衆議院が解散されることもあるのだろうか。これについては、憲法学者たちの多くは、内閣が天皇に衆議院を解散するように「助言と（あ）」をすれば、解散できると考えている。実際の政治においても、内閣（い）の決議案が可決された場合以外でも、内閣が衆議院の解散を決定し、実施することは多い。

では、内閣が衆議院の解散を決定・実施できるとしても、どんな場合でも自由に解散させることができるのだろうか。これについて、多くの憲法学者は、「②内閣に都合の良いタイミングだから」という理由で衆議院を解散することは、憲法の趣旨から考えても認めるべきではないと考えている。また、憲法53条に関連した問題もある。

第53条

内閣は、国会の□の召集を決定することができる。いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求があれば、内閣はその召集を決定しなければならない。

憲法53条は、与党の暴走により国会が機能不全になることを防ぐため、野党（つまり少数派）の国会議員に対して、重要問題がある場合に国会召集を要求できる権限を与えた規定である。この□の開催中に衆議院が解散されれば、国会は閉会となり、現在の衆議院議員のメンバーで審議を行う機会が失われてしまう。このタイミングでの衆議院解散は、憲法53条違反にあたる可能性があり、許されないと考える憲法学者が多い。

日本国憲法の趣旨から考えると、「内閣が衆議院解散を実施できるのは、特別な事情がある場合に限られるべき」と考えるのが憲法学者の一般的な見解である。

問1 下線部①について、衆議院の解散とは、衆議院議員が全員、任期満了前に議員としての地位を失うことをいいます。衆議院議員の任期は何年ですか。答えなさい。

問2 文中の空らん(あ)・(い)にあてはまる言葉は何ですか。それぞれ答えなさい。

問3 文中の□に共通してあてはまる言葉は何ですか。次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 常会(通常国会) イ. 臨時会(臨時国会) ウ. 特別会(特別国会) エ. 緊急集会

問4 下線部②について、「内閣に都合の良いタイミング」とはどのような場合だと思いますか。文中に出てくるもの以外で、具体的な場面を説明しなさい。

4

以下の言葉の中で、ある見方でみると一つだけ性格が異なるものがあります。それはどれですか。記号で答えなさい。また、それ以外の言葉に共通する性格は何ですか。説明しなさい。

例題 [ア. 縄文 イ. 江戸 ウ. 鎌倉 エ. 横浜]

ア	他はすべて都市の名前
---	------------

問1 ア. 福島 イ. 鹿児島 ウ. 佐賀 エ. 福井

問2 ア. 足利尊氏 イ. 織田信長 ウ. 豊臣秀吉 エ. 徳川家康

5

以下の問いに答えなさい。

問1 昨年、新たな沖縄県知事に就任したのは誰ですか。氏名を答えなさい。

問2 昨年、()人記者がトルコにある()総領事館で殺害されたことが大きな国際問題になりました。()に共通してあてはまる国名を答えなさい。

6

以下の文章を読み、問いに答えなさい。

今、皆さんが受験している森村学園に進学したとすると、4月の入学式で校歌を歌うとき、その2番の歌詞で「大和錦の織りばえを外国までも示さまし（＝示そうではないか）」と口ずさむことになる。本学創立者、森村市左衛門は日米貿易を開拓した者の一人であり、この歌詞は彼の志を踏まえたものといえる。

注意して欲しいのは「綿」ではなく「錦」となっていることである。紡績業で綿糸を作り、その綿糸から綿織物が作られるが、製糸業が作る糸を織りなして出来上がるく ア > が「錦」である。「故郷に錦を飾る」のことわざがあるように、古くから、光沢となめらかな肌触りは高級品として愛されてきた。

江戸時代中期、生糸の産地として有名になったのは北関東の桐生や足利などであった。

桑を栽培し、その葉で蚕を育てる養蚕業、蚕の繭から生糸を作る製糸業が北関東や隣接する信州（現在の長野県）で盛んであった。売り込み先は、幕末から明治にかけて、江戸から横浜へと変化する。開港した横浜からヨーロッパへ輸出するためである。

ヨーロッパでく ア > の主要生産国といえばフランス・イタリアだった。しかし、両国で1850年代に「微粒子病」という蚕の病気が発生し生産ができず、代わりに日本や中国産のものが求められていたことが幸いした。1870年代にこの病気から回復した後も安い日本産、中国産が買い求められる状況が続き、フランスでは製糸業が衰退する。もっとも、綿糸と違い高級品の生糸は大量に売れるという性質ではないため、日中両国とも売り上げは頭打ちとなっていく。

この状況を一変させたのがアメリカである。巨大な国土と人口を持ち、そして経済でもヨーロッパをしのぐようになってきたアメリカで、く ア > ブームが起きた。国が豊かになったので、それまで「上流」の人が主に買うものだったあこがれのく ア > を大衆も買うようになったのである。アメリカでは価格を安くするために、材料の生糸作りを手間をかけ国内で自給するのではなく、より安く作れる海外からの輸入に求めた。それまでの一部「上流」向けのヨーロッパと違い、大量に購入するというアメリカへの輸出を担う者には巨万の富が約束される事態が生まれたのだ。

当初、この「儲け話」を横浜で一手に握っていたのはアメリカ商人であった。これに対し、福沢諭吉は「商権回復」を叫び、アメリカ商人に依存せず、日本人による貿易の必要性を説いた。これに応えたのが、福沢の学校への資金援助などで親交の深かった森村市左衛門である。福沢の提起で、日本人による対米貿易を実現するため、ニューヨークへ向けてオセアニック号が出発する。乗り込んだ4名のうちの一人が森村市左衛門から使命を帯びた森村豊であった。このプロジェクトは成功し、日本はアメリカ向け生糸輸出で急成長し、アメリカ向け貿易ルートが確立できず停滞する中国とその後の明暗を分けることになる。

アメリカからの大量注文に対応できるだけの国内生産体制も徐々に出来上がっていく。座繰り製糸から器械製糸への変化や、長野県、とりわけ諏訪地方における1880年代の工場建設ラッシュなどが有名である。

皆さんが学校で使う教科書には、「日本は明治時代に軽工業から工業化に成功した」、「アメリ

カへの生糸輸出で日本は経済成長した」という趣旨のことが書かれているだろう。ここまで読んだ皆さんなら、「森村市左衛門は日本の工業化と経済発展をもたらした一人」という言葉の意味がもう十分に分かることだろう。

しかし、その後困ったことが発生する。あまりにも大量に生糸が作られたので、原料の繭が不足するようになったのである。解決のために色々な策が採られていく。養蚕マニュアル化や蚕の産卵時期を遅らせて秋にも繭ができるよう試みられるが、その成否はえさとなる桑の栽培量を急増させられるか否かにかかってくる。この解決の決め手になったのが、肥料をそれまでの魚から大豆に切り替えることだった。この大豆産地として注目されたのが中国東北部（満州）の地であった。③「満州の豆がアメリカの織物を作る」という言葉ができたのは、こうした背景による。

こうして、大豆産地の満州、その輸送ルートである南満州鉄道が日本の生命線と見なされ、そこへの執着がその後の戦争への道を開くことになる。「日本軽工業の発展」という光の陰に、いくつもの負の側面があったことも忘れてはならない。

このように、森村学園とく ア >の縁は深い。制服のスカーフは化学繊維にすれば安くはなるだろうが、それでは創立者の思いを受け継いだとはいえない。少し値は張るが、入学後にホンモノの大和錦の織りばえを味わって欲しい。

問1 下線部①について、横浜は何という条約に基づいて開港しましたか。その条約名を答えなさい。

問2 下線部②について、福沢諭吉が作った学校はどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 早稲田大学 イ. 同志社大学 ウ. 慶応義塾大学 エ. 東京大学

問3 < ア >に最も適する言葉は何ですか。本文全体から考え、答えなさい。

問4 二重下線部について、北関東で生糸の生産が盛んになった理由の一つは、農地が稲作に向かなかったからというものです。これ以外にもその立地が販売の面で他地域より有利だった、という面も挙げられます。本文の内容をふまえて、その理由を説明しなさい。

問5 下線部③について、「満州の豆がアメリカの織物を作る」というのはどういう意味ですか。本文中にある**作物・工業品を表す言葉を複数用いて**、それらがどこからどこへ運ばれるかを書きながら説明しなさい。

問6 本文で説明したように森村市左衛門は志高く才覚のある人物ではありましたが、日本の工業化の成功は森村一人の功績だけではなく、当時の社会条件が大きく作用したという点も忘れてはなりません。これをふまえて、以下の問いに答えなさい。

(1)新たに工業化し始めた国家が、それより先に成功していた国家にとって代わっていくときは「安く作ることができる国家（地域）に注文が殺到し、大量販売に成功する」という共通点があります。これは現代でも世界で見られます。具体的なモノと国家（地域）名を挙げなさい。

(2)明治時代の日本のように、途上国が「安く大量に作り」、先行する国に対抗していくとき、その工場の中ではどのような問題点があると思われますか。説明しなさい。